
第59回 日本交通科学学会 学術講演会

開 催 趣 意 書

会 期：令和 5 年 11 月 11 日(土) 12 日(日)

会 場：東京慈恵会医科大学 1 号館 3 階講堂、5 階講堂

(東京都港区西新橋三丁目 25 番 8 号)

大会長：渡邊 修

(東京慈恵会医科大学 リハビリテーション医学講座 教授)

【運営事務局】

第 59 回 日本交通科学学会総会・学術講演会 事務局
〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-9-6 十全ビル 4 階
(株)ドーム内 担当:水垣・金澤
《電話》03-5510-7923 《FAX》03-5510-7922

第 59 回 日本交通科学学会 学術講演会

開催概要

1. 大会名称

第 59 回 日本交通科学学会 学術講演会

2. 大会テーマ

「高齢者・障害者の安全・安心な交通社会を目指して」

3. 会期

令和 5 年 11 月 11 日(土曜日)、12 日(日曜日)

4. 会場

東京慈恵会医科大学 1 号館 3 階講堂、5 階講堂
(東京都港区西新橋三丁目 25 番 8 号)

5. 大会長

渡邊 修 (東京慈恵会医科大学 リハビリテーション医学講座 教授)

6. 主催

一般社団法人 日本交通科学学会

7. 後援

国土交通省、日本機械学会、日本臨床救急医学会、日本安全運転医療学会
東京都作業療法士会、自動車技術会、
申請予定:東京都、警察庁、日本リハビリテーション医学会、

8. Web サイト URL <https://jcts59.conv.jp/>

9. プログラム

日 付	午 前	午 後
11 月 11 日(土曜日)	●理事長講演 ●シンポジウム 1 ●教育講演 1 (ランチョン形式) ●一般口演	●特別講演 1 ●教育講演 2 ●シンポジウム 2 ●一般口演
11 月 12 日(日曜日)	●会長講演 ●シンポジウム 3 ●教育講演 3 (ランチョン形式) ●一般口演	●日本自動車工業会 委託研究 ●シンポジウム 4 ●一般口演

10. 参加予定者数

約 200 名(招待者含む)

11. 寄付を必要とする理由

学術講演会を主催運営するにあたっては、最近の厳しい経済情勢に鑑み、できる限り経費削減に努力し、学術会議の意義のみに即した内容とするよう心がける所存であり、運営は専門業者に依存することなく、主催者が独力で行う予定にしております。しかし、学術講演会の成果を得るためには、討議が集中して行われ、互いの意思疎通が円滑に確保できる環境で開催することが最も重要です。このような 200 名規模の学術講演会の運営には、参加費のみでは十分でないため、関係の方々からの寄付に頼らざるを得ないのが現状であります。

12. 所要経費概算 ※別紙参照

13. 透明性ガイドラインについて

医療関連企業の活動における医療機関等との関係の透明性・信頼性向上のため、研究費、寄付、交流等の支出に関する情報を、企業が自社のウェブサイトで公開することに伴い、貴社が当学会に対して行う寄付金に関し、当該ウェブサイトで公開されることに同意します。